

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぶるーべりー緑台		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 17日		～ 2025年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年 11月 17日		～ 2025年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	立地の良さ(施設横が大きい公園)	地域の子との交流の機会 粗大運動、リレーや小集団のスポーツ等の取り組み 季節を感じられる野外活動 発散の場や時間の提供	オリエンテーリングや搜索ゲームといった公園ならではの、公園の広さを活用したプログラムの実施
2	部屋に特色を持たせている	集団で取り組む大部屋、個人の取り組みの作業部屋、学校課題など学習部屋など部屋で行えることを定めている	部屋の貸し出し・予約制など社会性が得られるような形式の充実 バリエーションを作るため使用用途の追加・変更
3	プログラム種類の充実	食育・感触・運動など五感を刺激する内容を意識して設定し、多種に渡る様に充実を図っている	バリエーションを増やせるように他事業所を参考にしたり、スタッフ皆で立案し充実を図る

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	2階が事業所になっておりバリアフリーとは言えず、合理的配慮が難しい	施設を設立するにあたり、立地条件を重視し構造に関して目線が足りなかった 上には児童に限らず職員、保護者にも負担である	階段への無断侵入を防ぐ柵の設置 上りやすいようスロープの設置や階段床面を柔らかくしている 常に声掛けを行い、児童・スタッフ全体での安全面の意識の向上
2	利用児が小学生とあり、中学生以上に対してのプログラム提供の無さ	中学生以上の該当児がいないため支援を行う機会に欠けている 立案はしていても提供の機会は得られていない	他事業所での該当児への支援内容を参考にし、該当児や事業所に適した支援時間や内容の検討・シミュレーションを行う
3	男性職員が少なく高学年対応等一手に引き受ける形になる体力等持て余す子が出てくる	職員体制がさほど変わらない中、子供は成長していき認めたくないが一部職員の体力の低下と噛み合っていない	職員の体力向上、元気な男性職員の増員